

# H21 改善計画書

| 施策番号   | 局名   | 課名              | 職名                 | 氏名               | 電話（直通）  |
|--|--|-----------------|--------------------|------------------|---|
| 17110  | 市民局  | 市民相談課           | 課長                 | 岡崎 扶佐子           | 042-769-8299  |
| 施策名  |  |                 |                    |                  |   |
| 個性豊かな地域づくり   |  |                 |                    |                  |   |
| 平成21年度評価   |  |                 |                    |                  |   |
| 1次評価   | 2次評価   | 3次評価            | 2次評価意見             |                  |   |
| B  | B  | B               | 3次評価意見             |                  |   |
| 重要度が低く、満足度が高い施策でありながら、有効性が低い。目標値や構成事務事業が妥当なものか検討されたい。  |  |                 |                    |                  |   |
| 3次評価意見に対する所管課の見解及び対応（具体的に）   |  |                 |                    |                  |   |
| 構成事務事業の中には有効性の低い事業があるため、そうした事業について見直しを行い、事業の廃止や事業費の削減を行っていく。   |  |                 |                    |                  |   |
| 廃止・見直しを検討する事業  |  |                 |                    |                  |   |
| 事業名  | 事業の問題点と見直し等を行う内容   |                 |                    |                  |   |
| こども議会  | 未来の相模原を担うこどもたちが、自分達の住むまちへの希望や期待などについて発言する場を設けることによって、幅広い世代から意見を聴取するために実施してきたが、小・中学生からの意見聴取というよりも、市政や議会制度に対する関心と理解を深めることに重点が移ってきており、広聴事業として継続する意義が乏しいことなどから、事業の廃止を行う。 |                 |                    |                  |   |
| 現施策を引き継ぐ予定の新総合計画の施策における成果指標  |  |                 |                    |                  |   |
| 現施策を引き継ぐ予定の施策  |  |                 | 市民と行政のコミュニケーションの充実 |                  |   |
| 成果指標   | 単位   | 基準値<br>〔平成20年度〕 | 中間目標<br>〔平成26年度〕   | 最終目標<br>〔平成31年度〕 | 設定理由  |
| 市に意見を言える機会や手段が十分だと思う市民の割合（市民アンケート）   | %  | 69.1            | 71.1               | 72.7             | 市に意見を言える機会や手段が整うことにより、市民のニーズを的確に把握することができるようになることが、施策目的の達成に必要なため。 |
|  |  |                 |                    |                  |   |
|  |  |                 |                    |                  |   |
| 新総合計画での目標達成方法  |  |                 |                    |                  |   |
| <p>施策目的達成のためには、現在行っている広聴手段を多くの方に知ってもらうことや、市民のニーズに対し、迅速にサービスに反映させることにより、広聴の有効性を示し、市民の理解を得ていく必要がある。また、あらゆる機会をとおし、市民の声を拾うように努めることも必要になる。</p> <p>このため、広報紙やホームページ等で、広聴事業について、掲載するとともに、把握した市民のニーズの活用の取り組みについてもホームページ等でお知らせをする。また、他の部署との連携を図りながら、市民のニーズ把握や有効活用に取り組んでいきたい。</p> |  |                 |                    |                  |   |

